

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S9	施策名	児童遊園等管理事業の見直し
担当部課	建設部みどりの推進課	関係部課	子ども未来課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		現在借地料として年間3,900,671円の支払いをしている児童遊園について、利用率等により必要性を再検討するため。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 各児童遊園の必要性を再検討し、借地の返却、購入等を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 児童、児童遊園
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 必要性の低い児童遊園を撤廃し、児童遊園に係る借地料や管理費を削減する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	地元自治会や近隣住民への協議を行った結果、自治会にて下井堀児童遊園の管理の一部を担う申し出があり、廃止しないこととした。		地元自治会や近隣住民への協議を行い、大草東児童遊園の廃止を検討する。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。		都市公園との統合、廃止(借地の返却、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	児童遊園借地料	3,985千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円	児童遊園借地料	3,986千円
	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,271千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円	除草・剪定等委託 トイレ等清掃委託	3,431千円
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 0 人		(延べ) 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R4年度(2022)		R5年度(2023)		R6年度(2024)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和3年度に利用率状況調査及び地元自治会等を対象としたアンケート調査を実施し、児童遊園の廃止の優先順位を定めた総合評価を行った。最上位となった下井堀児童遊園の廃止について、令和4年度に地元自治会と協議を行った結果、自治会が管理の一部を担うこととなり、下井堀児童遊園は廃止しない方針とした。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 利用率が低く廃止の優先度の高い下井堀児童遊園について、地域住民の積極的な関与と維持管理費の減少が見込めるようになった。しかしながら、廃止した場合に比べ費用削減幅が少ないため、今後も引き続き利用状況を注視していく。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 下井堀児童遊園については、廃止に係る維持管理料全体の削減には至らなかったが、地元関与が無かった園の地域住民の愛着醸成のきっかけとなり、愛護会活動につながった。存続の場合、継続的に地元の関与を増やし地元での利活用推進と市の負担軽減との両立が今後の課題である。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 下井堀児童遊園については除草及び剪定等の委託回数を減らすことで、維持管理費の削減が見込める。大草東児童遊園については地元自治会等との調整後、遊具の撤去等を行う。児童遊園の廃止によって遊具点検や除草等の維持管理費、借地料の削減が見込める。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 総合評価の結果、次点となった大草東児童遊園について、地元自治会と廃止の協議を行う。